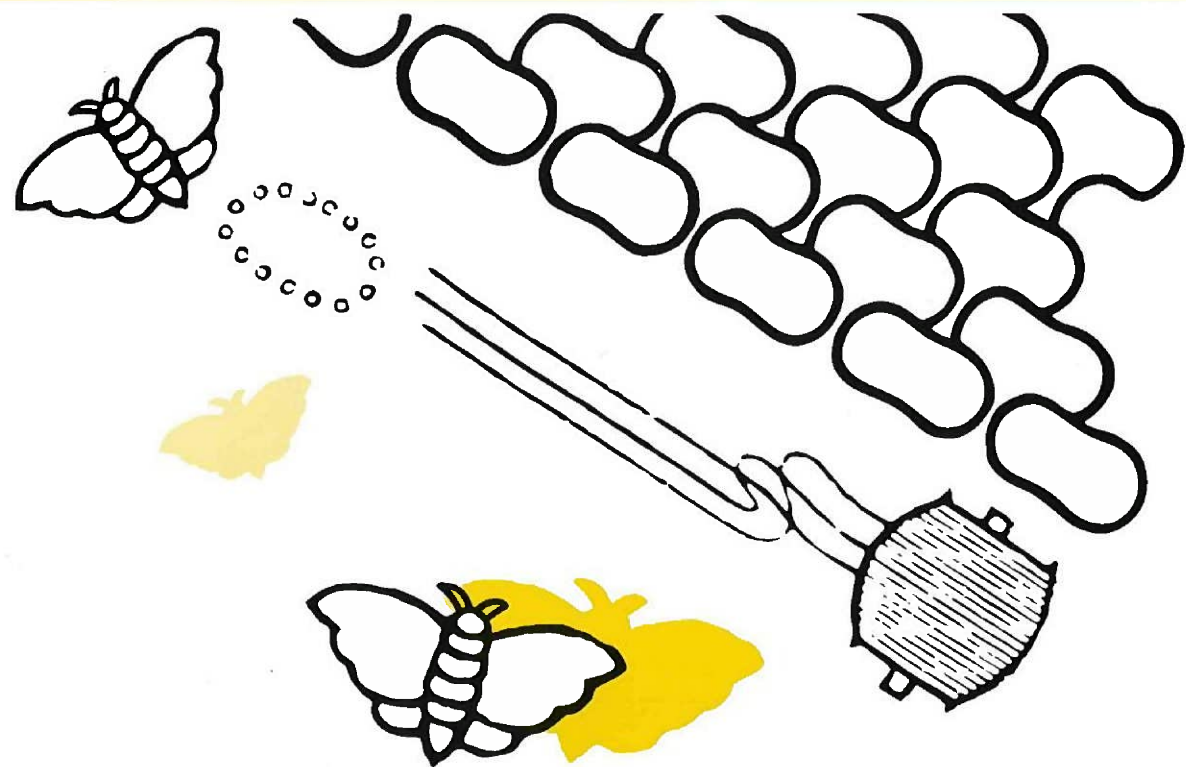




高崎市歴史民俗資料館
令和6年度第2回企画展

高崎でぬぐい繁盛記3

絹でつながる 商都高崎

令和6年度第2回企画展「高崎でぬぐい繁盛記3」絹でつながる商都高崎は、平成25年度と平成28年度に開催した企画展「高崎でぬぐい繁盛記」に続いて3回目となるでぬぐいの展覧会です。今回は高崎駅開業140周年と世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」登録10年を記念して、高崎を繁栄に導いた絹産業と鉄道、さらに製糸業の発展に貢献した銀行のてぬぐいを中心に展示します。

てぬぐいは、すでに姿を消してしまった高崎市内の商店や企業などによって配られたものもあり、貴重な歴史資料といえることから、高崎の特徴を知る手掛かりとなります。また、高崎には現在も県内で唯一、明治時代に考案された「注染^{しゅせん}」というでぬぐい染めの技法が守られており、高崎の「いま」を表わすてぬぐいが日々誕生しています。

入館無料

令和6年

令和7年

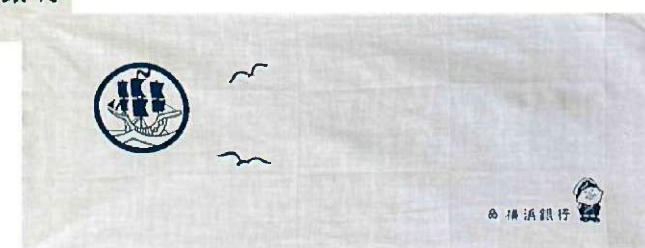
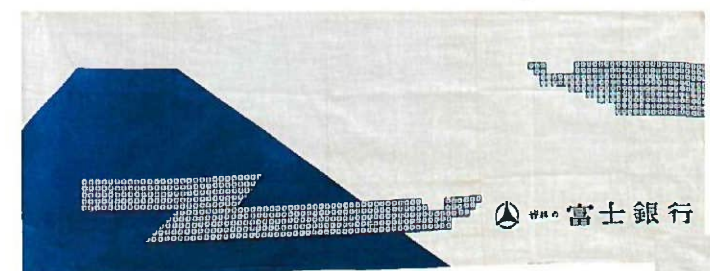
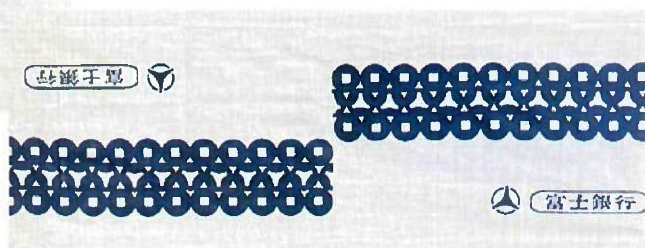
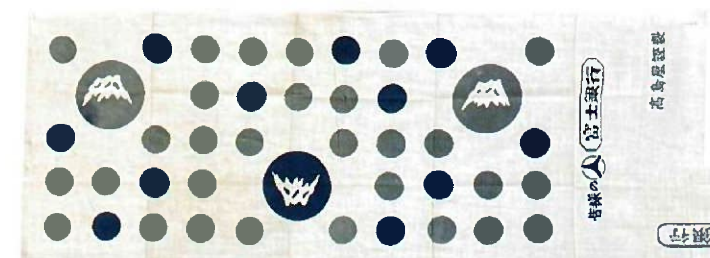
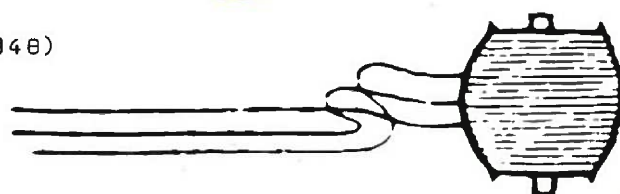
10/12^土 ▶ 2/24^月

開館時間：午前9時～午後4時

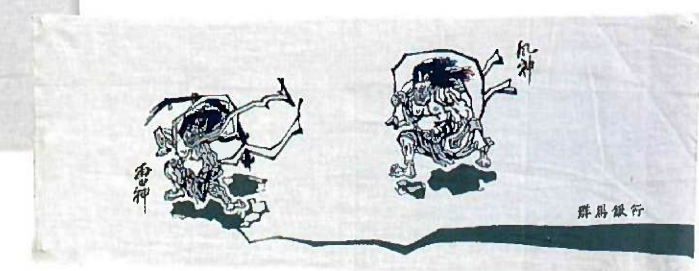
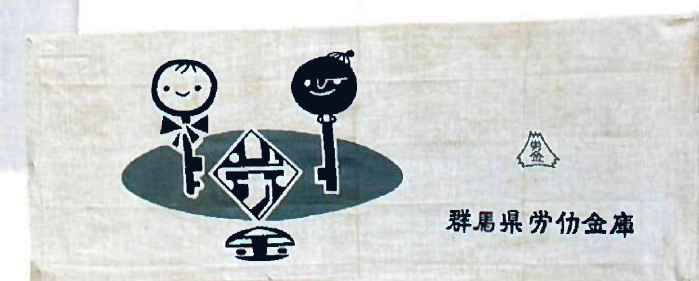
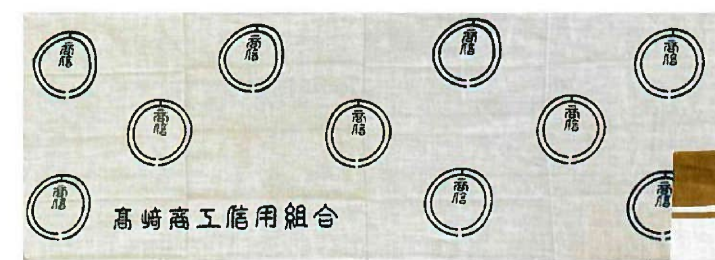
休館日：月曜日 ただし、月曜日が祝日の場合は開館し、

その翌日(10月15日・11月5日・令和7年1月14日・2月25日)

祝日の翌日(令和7年2月12日)、年末年始(12月28日～令和7年1月4日)

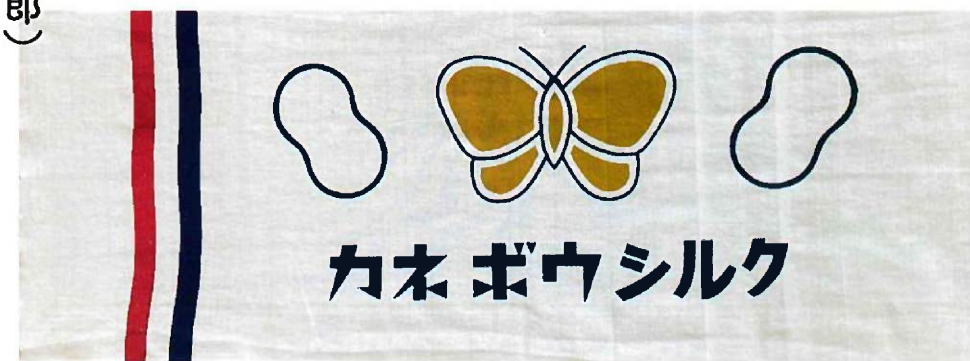


生糸貿易と産地の 機械化に資金供給 銀行

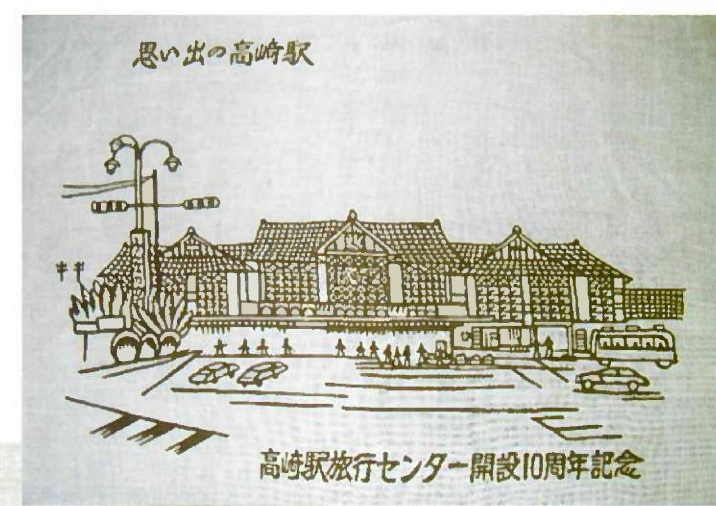


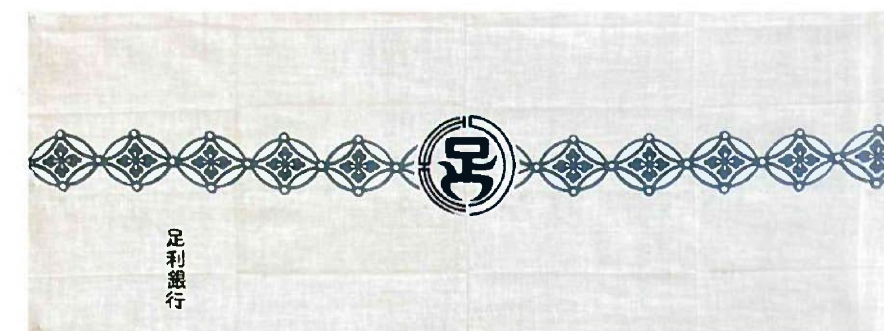
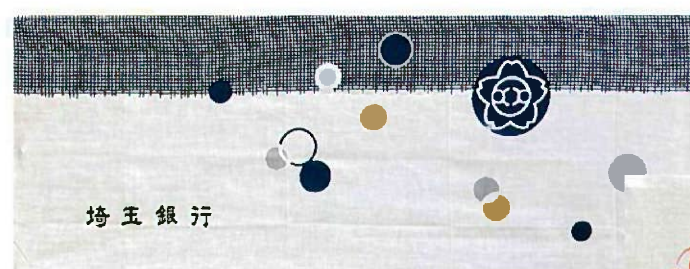
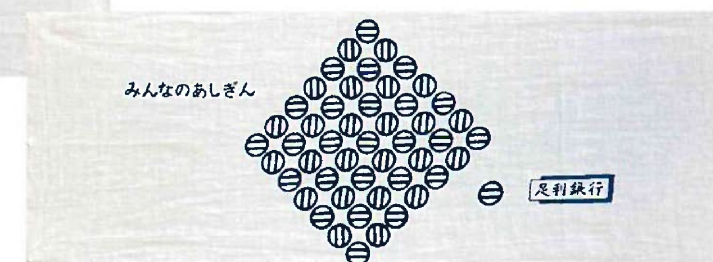
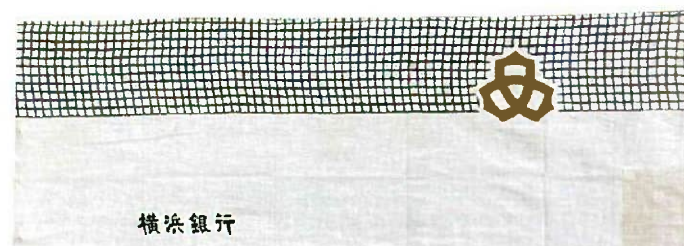
生糸の産地群馬と 輸出港横浜を結ぶ 絹

わたしや富岡の玉きぬ生絹
すゑはいづくで染るやら
荏塚(直次郎)



輸送力の増強 鉄道開通





高崎市歴史民俗資料館

- ① JR高崎駅西口(群馬中央バス) 県立女子大行き約30分「慈眼寺裏」下車徒歩3分
- ② JR高崎駅東口(群馬バス) 日赤病院行き約20分「下滝西」下車徒歩8分
- ③ JR高崎駅東口(ぐるりん) 群馬の森線「滝川郵便局入口」下車徒歩15分
- ④ 関越自動車道(高崎 IC)5分
- ⑤ 関越自動車道(高崎玉村スマート IC)3分
- ⑥ 北関東自動車道(前橋南 IC)5分

駐車場: 大型車3台/普通車20台

高崎市歴史民俗資料館 〒370-0027
群馬県高崎市上滝町1058 Tel・Fax: 027(352)1261
E-mail: rekimin@city.takasaki.gunma.jp